



笹子

初狩



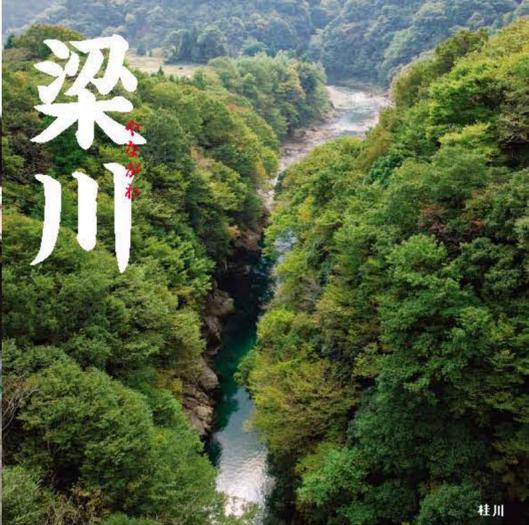
大月



猿橋



鳥沢



梁川

笹子に降りたら杉木立の山道を矢立のスギへ。

難所の笹子峠を歩き、矢立のスギで身代り地蔵に出会った後は、酒遊館で美味しいものに舌鼓。お楽しみ満載の笹子で、甲州路を満喫しよう。

松尾芭蕉も滞在した初狩で、座禅を組んで自分を磨く。

針葉樹林に囲まれた静かな寺院で行われる禅の修行。電気も電話も水道もない別世界で、伝統的な座禅に触れ、自分自身と向き合う時間はいかが？

そこかしこに歴史ロマンを秘めた、緑豊かな市街地。

山梨県東部の中核都市、大月市の市街地は、道祖神や追分の碑など、そこかしこに歴史の足跡が残る文化の町。ゆっくりと歩きながら、足跡を探し、歴史を訪ねるのも一興です。

名勝猿橋で自然美を楽しみ、マイナスイオンに包まれる。

古くから景勝地として名高い猿橋。日本三奇橋のひとつ、名勝猿橋を中心に、美しい景観が広がります。自然あふれる散策コースを巡れば、心身ともにリラックス。

宿場町の面影を残す鳥沢で、古人に想いを馳せる。

大目宿と猿橋宿に挟まれた鳥沢は、大月桃太郎伝説の舞台のひとつ。歴史の香りを感じながら、自然と遊び、土に親しみ、季節の移ろいを楽しみましょう！

素朴な里山 梁川で、ゆったりのおんびり過ごすひととき。

簡素な無人駅を出た途端、目の前に広がる山間の風景。込み上げてくる不思議な懐かしさに、心も和む梁川の旅。



矢立のスギ B-1

出陣する兵士がこの杉に矢を射立て、戦勝を祈念したと伝えられる、樹齢1000年とも言われる杉の巨木。甲斐国志などの古書、二代広重の絵にも登場しています。



身代り両面地蔵菩薩 B-1 (杉良太郎地蔵)

初プロデュースの舞台「関の身代り地蔵」にちなみ、歌手・杉良太郎氏が寄贈した「身代り両面地蔵菩薩」。近くには、「矢立のスギ」の歌碑もあります。



東京電力駒橋発電所 B-5

明治40年完成の、東京電力(現東京電力)初、日本最大級(当時)の水力発電所。東京の早稲田発電所まで送電され、その後本格化する水力発電長距離送電の草分けとなりました。付近の甲州街道沿いには美しい桜並木が楽しめます。



真木諏訪神社本殿 B-4

両妻側に庇(ひさし)のある入母屋造り。四面の板壁や脇障子に施された鉄窓で華やかな彫刻は八王子の藤兵衛の作品で、道徳的内容を持ちます。江戸末期の再建ですが、桃山時代の意匠を今に伝える貴重な建造物となっています。



岩殿山 B-5

武田氏や武田二十四将の一人、小山田氏が、国境防備の拠点として用いた岩殿城は、堅固な要害として有名です。「秀麗富嶽十二景」に選定されている山頂からの眺めは雄大で素晴らしい、中腹の「ふれあいの館」と共に市民に親しまれています。



日本三奇橋・猿橋 B-5

橋脚を使わず、両岸から張り出した四層のはね木で支えられている珍しい構造の橋。周囲の自然と見事に調和した美しい景観は、安藤広重の「甲陽猿橋之図」に描かれ、国の名勝にも指定されています。周辺一帯には散策コースが整備されており、彩り豊かな桂川渓谷の四季が満喫できます。



深城ダム(シオジの森ふかしろ湖) A-5

治水と利水を主目的に、平成16年に完成した多目的ダム。上流部にあるモクセイ科の広葉樹シオジの群生地には、観察道路が整備されています。



TEPCO葛野川PR館 B-5

水力発電のしくみや役割、電気について楽しく学べる施設。葛野川・駒橋・ハツ沢の各発電所見学ツアーも実施しています。



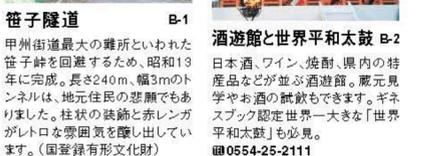
桂川ウェルネスパーク B-6

里山の自然を活かして作られた公園。富士山の眺望も楽しめる芝生広場や、15mのローラー滑り台が人気の遊びの場。里山交流館では、フラワーアレンジやウォーキング、工作教室などが体験できます。



大月エコの里 B-6

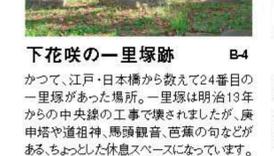
野菜やシイタケの栽培、収穫、炭焼き、木工などが体験できる、人と花と実りの里。関東の富士見百景に選定された素晴らしい景色に加え、桜、藤、ツツジ、ソバなど、四季の花々も楽しめます。(H21年3月現在)



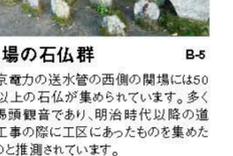
笹子隧道 B-1



酒遊館と世界平和太鼓 B-2



初狩立河原 B-3



下花咲の一里塚跡 B-4



開場石の石仏群 B-5



6月下旬から7月上旬にかけて約3,000株のあじさいが見頃を迎えます。



猿橋あじさい祭り



鉄道ファンいちおしの撮影ポイント



ふれあい農園 B-7

大月には「笹子」「初狩」「大月」「猿橋」「鳥沢」「梁川」の6駅があり、最寄り駅の町ごとに、こう変われば名物も変わります。観光スポットや名勝、山名などをさまざまな見どころを紹介しています。